

JKBooks「人物叢書」書目一覧

第1セット	1 聖徳太子	10 佐倉惣五郎	19 井原西鶴	28 小林一茶	37 由比正雪
	2 北条政子	11 西郷隆盛	20 富岡鉄斎	29 河上肇	38 ジョセフ＝ヒコ
	3 親鸞	12 紫式部	21 武田信玄	30 和氣清麻呂	39 渡辺華山
	4 淀君	13 伊達政宗	22 橋本左内	31 松尾芭蕉	40 江川坦庵
	5 福沢諭吉	14 南方熊楠	23 乃木希典	32 江藤新平	41 藤原惺窩
	6 蘇我蝦夷・入鹿	15 日蓮	24 日本武尊	33 北条義時	42 源義経
	7 徳川吉宗	16 井伊直弼	25 平賀源内	34 国姓爺	43 杉田玄白
	8 石川啄木	17 樋口一葉	26 大隈重信	35 清沢満之	44 岡倉天心
	9 持統天皇	18 紀貫之	27 明智光秀	36 光明皇后	45 坂上田村麻呂
第2セット	46 鴻池善右衛門	55 平田篤胤	64 市川團十郎	73 山鹿素行	82 和泉式部
	47 正岡子規	56 加藤弘之	65 河竹黙阿弥	74 前田正名	83 池田光政
	48 蓮如	57 千利休	66 清少納言	75 覚如	84 ハリス
	49 島井宗室	58 前田綱紀	67 大黒屋光太夫	76 天草時貞	85 桓武天皇
	50 山室軍平	59 山県有朋	68 武藤山治	77 幸徳秋水	86 賀茂真淵
	51 伴善男	60 朝倉義景	69 藤原仲麻呂	78 森有礼	87 尾崎行雄
	52 大田南畝	61 間宮林蔵	70 山内容堂	79 後白河上皇	88 三條西実隆
	53 ヘボン	62 勝海舟	71 和宮	80 広瀬淡窓	89 黒住宗忠
	54 栄西	63 千葉常胤	72 畠山重忠	81 調所広郷	90 豊田佐吉
第3セット	91 行基	100 卜部兼好	109 藤原頼長	118 西村茂樹	127 三井高利
	92 佐久間象山	101 水野忠邦	110 本居宣長	119 最澄	128 伊沢修二
	93 滝廉太郎	102 坪内逍遙	111 中野正剛	120 法然	129 吉備真備
	94 奥州藤原氏四代	103 長宗我部元親	112 菊池氏三代	121 近松門左衛門	130 赤松円心・満祐
	95 滝沢馬琴	104 河村瑞賢	113 シーボルト	122 津田梅子	131 香川景樹
	96 児島惟謙	105 星亨	114 御木本幸吉	123 佐伯今毛人	132 一遍
	97 良源	106 叡尊・忍性	115 ザヴィエル	124 今川了俊	133 前田利家
	98 上杉鷹山	107 小堀遠州	116 塙保己一	125 月照	134 橋守部
	99 黒田清隆	108 中村敬宇	117 大井憲太郎	126 明恵	135 北条泰時
第4セット	136 石田梅岩	145 貝原益軒	154 三好長慶	163 藤原佐理	172 藤原定家
	137 島津重豪	146 福地桜痴	155 高島秋帆	164 安国寺惠瓊	173 大内義隆
	138 道鏡	147 大江匡房	156 山路愛山	165 小石元俊	174 柳亭種彦
	139 大友宗麟	148 隠元	157 源信	166 源義家	175 細川頼之
	140 横井小楠	149 真木和泉	158 円仁	167 斐沖	176 伊藤仁斎
	141 一条兼良	150 足利義満	159 波沢栄一	168 木内石亭	177 最上徳内
	142 石田三成	151 山村才助	160 源頼光	169 三善清行	178 西行
	143 伊藤圭介	152 吉田東洋	161 三浦梅園	170 高山右近	179 朱舜水
	144 鑑真	153 慈円	162 大原幽学	171 山東京伝	180 臥雲辰致
第5セット	181 菅原道真	190 新井白石	199 藤原行成	208 万里集九	217 藤原忠実
	182 足利義昭	191 前島密	200 荒井郁之助	209 藤田東湖	218 酒井忠清
	183 帆足万里	192 円珍	201 佐々木道誉	210 徳川綱吉	219 田口卯吉
	184 源頼政	193 寺島宗則	202 真田昌幸	211 宗祇	220 立花宗茂
	185 林羅山	194 聖宝	203 与謝蕪村	212 平清盛	221 片桐且元
	186 有馬四郎助	195 道元	204 太宰春台	213 藤原純友	222 緒方竹虎
	187 花園天皇	196 源通親	205 藤原不比等	214 長屋王	223 北条時宗
	188 野中兼山	197 島津斉彬	206 徳川家光	215 上杉憲実	224 成瀬仁蔵
	189 松平春嶽	198 狩谷棧斎	207 川路聖謨	216 中江兆民	225 高杉晋作
第6セット	226 毛利重就	235 大江匡衡	244 浅井氏三代	253 北条重時	262 小松帯刀
	227 支倉常長	236 京極為兼	245 徳川和子	254 阿仏尼	263 松平定信
	228 金沢貞顕	237 徳川光圀	246 足利義持	255 県大養橘三千代	264 亀泉集証
	229 一条天皇	238 大岡忠相	247 今川義元	256 文覚	265 織田信長
	230 秋山真之	239 陸羯南	248 只野真葛	257 山本五十六	266 小野道風
	231 大江広元	240 大正天皇	249 平城天皇	258 松平信綱	267 北条時頼
	232 新田義貞	241 菅江真澄	250 世阿弥	259 山上憶良	268 八木秀次
	233 足利直冬	242 頼田王	251 河野広中	260 秦河勝	269 牧野仲頼
	234 桂太郎	243 藤原道長	252 山名宗全	261 副島種臣	270 徳川慶喜

人物叢書

さまざまな生涯を時代とともに描く決定版〈伝記シリーズ〉
 壮大なる人物データベース誕生。待望の電子書籍化！



日本歴史学会責任編集
 〈第11回菊池寛賞〉受賞

- ▶ 収録書目全 270 冊をフルテキスト化し全文検索が可能
- ▶ 「時代区分」「人物属性」「書名（五十音順）」で読みたい本がすぐ探せる
- ▶ ジャパンナレッジ初の縦書き表示を搭載
- ▶ ジャパンナレッジとの統合で大きく広がる〈知の世界〉

全 270 冊を 45 冊ずつ 6 セットに分けて提供
各セット 198,000 円 (分売価格・各 45 冊)
 270 冊総額 1,188,000 円 ※表示価格に消費税は含まれていません。

JKBooks の利用料は、データベース購入代金（1 回限り）+年間システム利用料（毎年 1 回）となります。また、同時アクセス数は 4 を基本として
 ています。5 以上をご希望の場合は別途ご相談ください。
 JKBooks をジャパンナレッジのプラットフォームでジャパンナレッジ Lib と統合して使用される場合は年間システム利用料は必要ありません。
 なお、同一プラットフォームで JKBooks をご利用になる場合、JKBooks の同時アクセス数はジャパンナレッジ Lib のアクセス数が適用されます。

お問い合わせ

小学館グループ 株式会社 ネットアドバンス
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-30昭和ビル3F
 TEL : (03)5213-0872 FAX : (03)5213-0876
 e-mail : b2b@japanknowledge.com

発行 吉川弘文館



配信・運営 NetAdvance
 小学館グループ
 株式会社ネットアドバンス

「人物叢書」とは

日本史上の重要人物を収載

『人物叢書』は日本歴史学会責任編集で吉川弘文館より刊行されている一大伝記シリーズです。古代から現代まで、政治、経済、文学、宗教、芸術など多彩な分野において、日本史上に登場した重要な人物を外国人も含めて収載しています。

1958年の刊行開始以来、多くの読者に「伝記読みもの」として親しまれるとともに、調査研究に役立つ正確な伝記叢書として、「第11回菊池寛賞」を受賞するなど、高い評価を得てきました。

信頼のおける研究者が執筆

『人物叢書』は、一冊で人物の全体像を知ることができる辞書的な役割をめざし、日本歴史学会の責任のもと、最適任の研究者が執筆しています。年代順による記述、俗説・異説の批判、参考文献・系図・年譜の附載など、長い生命をもつ叢書としての一貫性を保った構成をとっています。

さまざまな検索を可能とした電子版

ジャパンナレッジでは既刊287冊の中から「新装版」の刊行順に270冊を6組に分けて「JKBooks」として発売いたします。「人物叢書」内をくまなく検索できる詳細検索や全文検索はもちろん、ナレッジサーチャーの利用などにより、電子版ならではのよりきめ細やかな読書が可能となりました。さらにジャパンナレッジ Lib と統合すれば他の辞事典・叢書類との横断検索もできます。図書館では人物に関するレファレンスツールとしてもお使いいただけます。

JKBooks 版の特長

全点・全文を新たにテキスト化

本文、ルビ、細目をテキストデータ化し、全文検索を実現しました。文字種は原則として JIS コードの第4水準までとし、旧字、国字、漢文の送り点や送り仮名なども検索できます。またデジタル化にあたり同名異字についても検索を可能にするべく対応しました。

多様多彩な検索機能

全文検索はもちろん、「人物叢書」内をくまなく検索できる詳細検索、ジャパンナレッジ搭載の辞事典類、叢書類との横断検索も可能です。

多彩な絞り込み機能

時代区分、人物属性、書名（五十音）など多彩な絞り込み機能で幅広い関心に対応します。

読みやすい「縦書き表示」

新ビューアを開発し、読みやすい「縦書き表示」を実現しました。

細目表示を活かした分かりやすい画面構成

書籍版と同様に細目表示＝頭書見出しを生かし、分かりやすく読みやすい画面構成といたしました。なお、細目表示については非表示も可能です。

年譜、系図、地図、付表などの史料を画像データで収載

生涯を一覧できる年譜、正確な系図、理解を助ける地図、詳細な付表、引用史料なども収録。年譜を除き、系図や付表、引用史料などは必要に応じて検索を可能にしています。

★原則としてデータ作成時の最新刷を底本としています。ただし、一部書目は誤植等に訂正をくわえています。

ジャパンナレッジ初の縦書き表示を搭載！

本文画面の「縦書き表示」ボタンをクリックすると、より書籍に近い縦書きの本文ページへ切り替えることができます。しかもアプリなどをインストールすることなくスムーズな閲覧が可能です。

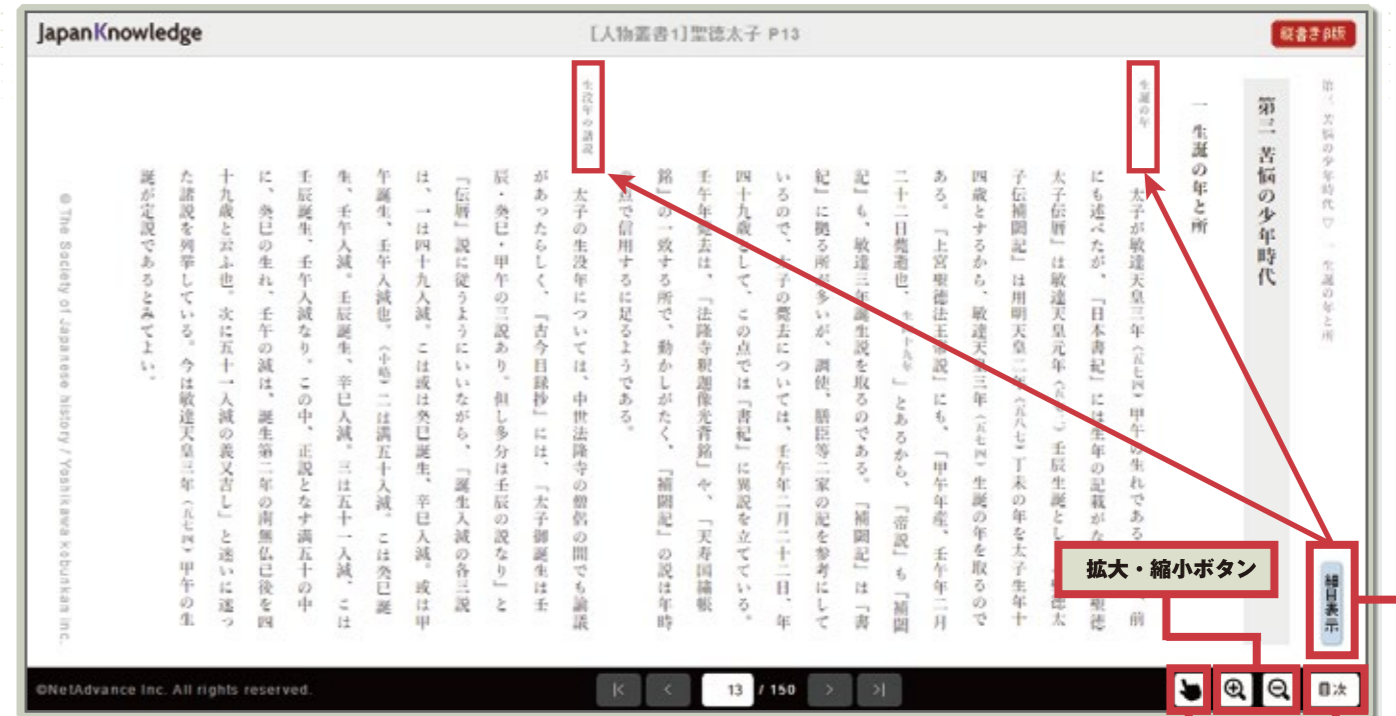


本文ページの初期設定は横書きですが、「縦書き表示」ボタンをクリックすれば、別タブで縦書きの本文が表示されます。

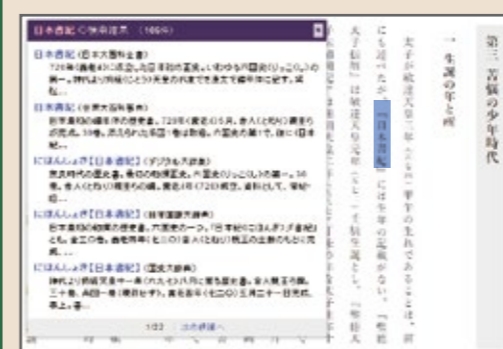


「細目表示」でこだわりを再現

『人物叢書』ではお馴染みの本文上方に記されている「細目」(頭書見出し)を書籍どおりに再現しました。「細目」は文中の要点をまとめた見出しで、本文を読む際の水先案内をしてくれます。「細目表示」ボタンをクリックすることで、表示/非表示は切り替え可能です。



なぜって調べるナレッジサーチャー



本文中で検索したい言葉(テキスト)をマウスでなぜって選択すると、別ウィンドウが開き検索結果を表示します。人名、地名、歴史用語など、分からない言葉をすぐに調べることができます。

※「ナレッジサーチャー」で他の辞事典との横断検索をするには「ジャパンナレッジ Lib」との統合が必要です。

目次で「細目」を一覧



目次ページに「細目」を表示して一覧することもできます。これは書籍版にも無かった本コンテンツの独自機能のひとつです。

※縦書き表示はベータ版です。表示形式などが変更になる場合があります。

一大伝記シリーズを縦横に検索。歴史上の人物を豊富な機能で多角的に検証。

全270冊の全文検索が可能

最大270冊の本文情報（書名、本文、細目など）を検索することができます。「地名」や「事件名」など幅広いテーマに関する語句を組み合わせて検索すれば、書籍版の枠を越え、人物同士の意外な関連性を発見することもできるでしょう。

活躍した時代で絞り込む

各人物が活躍した時代で分けられています。時代ごとに人物を絞り込みたい時に便利です。時代をまたがって活躍した人物、例えば「徳川慶喜」は「江戸時代」と「明治時代」の2つの時代に属しています。

人物の属性で絞り込む

各人物を、その置かれていた立場から絞り込めます。属性が重複する人物、例えば「北条政子」は「政治家」と「女性」の2つに属しています。前述の「時代区分」と組み合わせることも可能です。

タイトルを五十音から選ぶ

「人物叢書」のタイトルを五十音順で並べてあります。上の「時代区分」や「人物属性」、さらに検索語で絞り込んだ場合、該当する書名だけが表示されます。

検索コンテンツを選ぶ
人物叢書

範囲: 全文 条件: 部分一致
かつ(AND) 全文 部分一致
かつ(AND) 全文 部分一致

検索

人物叢書

270タイトル

1. [人物叢書1] 聖徳太子(しよとくたい)

日本史上不世出の偉人。一推古女帝の摂政として不滅の足跡を残し、また仏教文化の基を築いた哲人政治家。古来聖徳太子伝は多いが、真の太子像に迫るものはない。古代史学...

坂本太郎著

聖徳太子 1ページ
第一はじめに太子の伝記を書くことの困難 聖徳太子のような不世出の偉人の伝記...

聖徳太子 2ページ
史料に示す太子の太子関係の史料についての私見を概...

聖徳太子 3ページ
『書紀』の太子史料としての性格 『書紀』はどのように文献史料として最も重要な...

聖徳太子 4ページ
金石文 久米博士が最も確実な史料と太鼓判をおした金石文は、私もまた信ずるに足...

聖徳太子 5ページ
第二世系及び名号 太子の父母 聖徳太子の父母については、『日本書紀』用明記、...

聖徳太子 6ページ
太子の異母兄弟 太子の異母兄弟を挙げると、蘇我稲目の女石寸名(『帝説』では...

2. [人物叢書2] 北条政子(おひょうまぎ)

伊豆の片田舎に育ち、源家嫡統の頼朝と激しい恋愛によって結ばれたが、そこから彼女の宿命的変転がはじまる。勝気な鎌倉女性の典型であり、妻として、さらに母として、異様...

渡辺保著

北条政子 1ページ
まえばがき 北条政子をまとめて論じた史書はまだないのであるが、尼將軍政子という...

北条政子 2ページ
第一頼朝夫人として一結婚 北条政子は伊豆の国の豪族北条時政の長女として生れ...

北条政子 3ページ
それから十数年後にこの二人は結ばれることになるのだが、その日時は正確にはわか...

北条政子 4ページ
良橋入道の娘 そのほか頼朝の伊豆の生活の間に、良橋太郎入道の息女亀の前とのこ...

北条政子 5ページ
頼朝と政子との間に生れた長女大姫は、治承二年か三年かの生れである。伊東と北...

人物属性

天皇・皇族	14	官吏・官僚	7
官人	26	政治家	45
外交官	5	武将・将軍	50
武人・軍人	21	大名	18
豪族	3	宗教者	36
思想家	16	教育家	11
学者	46	文化人	67
医師	5	商人	5
実業家	5	女性	14
その他	7		

書名

あ	58		
赤松円心・満祐	1	具宗義備三千代	1
秋山真之	1	明智光秀	1
浅井氏三代	1	朝倉義景	1
足利直冬	1	足利義昭	1
足利義満	1	足利義持	1
阿比尼	1	天草時直	1
荒井郁之助	1	新井白石	1
有馬四郎助	1	安国寺惠瓊	1
井伊直弼	1	池田光政	1
伊沢修二	1	石川啄木	1
石田梅岩	1	石田三成	1
和泉式部	1	市川團十郎	1

本棚でeブックとして活用

人物叢書 書名一覧

1 聖徳太子(しよとくたい)

日本史上不世出の偉人。一推古女帝の摂政として不滅の足跡を残し、また仏教文化の基を築いた哲人政治家。古来聖徳太子伝は多いが、真の太子像に迫るものはない。古代史学の第一人者が通説の史観をもって史実と伝説を精査し、通説の裏で真の太子像の真実を...

坂本太郎著

2 北条政子(おひょうまぎ)

伊豆の片田舎に育ち、源家嫡統の頼朝と激しい恋愛によって結ばれたが、そこから彼女の宿命的変転がはじまる。勝気な鎌倉女性の典型であり、妻として、さらに母として、異様。本書は彼女の行状の正史(『源氏物語』)と伝説(『源氏物語』)とを対照し、その真実を明らかにする。...

渡辺保著

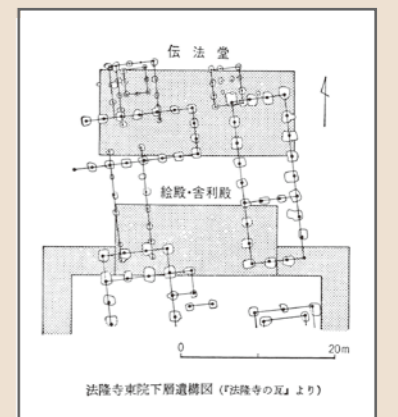
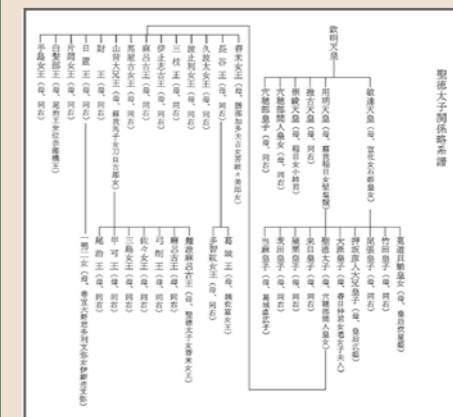
「本棚」はタイトル名だけで読みたい本を探す時に便利です。「目録順」「書名順(五十音順)」で並べ替えができます。また「時代区分」や「人物属性」で絞り込むことも可能です。

本文と史料を検索表示

聖徳太子

検索結果表示一覧の該当箇所をクリックすれば、本文ページを表示することができます。「系図」「図表」などの史料も画像(PDF)で搭載され、仔細に閲覧することができます。

検索結果表示一覧の該当箇所をクリックすれば、本文ページを表示することができます。「系図」「図表」などの史料も画像(PDF)で搭載され、仔細に閲覧することができます。



「詳細検索」と「絞り込み」を組み合わせると見える人物模様

詳細検索で「関ヶ原」OR「関ヶ原」AND「慶長」で検索

時代区分を「戦国時代」と「安土桃山時代」で絞り込み

人物属性を「武将・将軍」と「大名」で絞り込み

人物叢書

検索結果: 関ヶ原 OR 関ヶ原 AND 慶長

時代区分: 戦国時代, 安土桃山時代

人物属性: 武将・将軍, 大名

1. [人物叢書13] 伊達政宗(だてまさむね)

奥羽の覇者「独眼竜」として、その勇名は世間周知のところ。それだけに伝説は伝説を生んで、政宗の正しい伝記は極めて少ない。本書は最新の史料を精査し、透徹した理論構成に...

伊達政宗 66ページ
関ヶ原の戦い 慶長五年(一六〇〇)、清原と二本宿を攻めとらせた。そのころ、九月十三日、関ヶ原の戦いが起きた。戦い終...

伊達政宗 70ページ
伊達政宗は好戦者であったが、結果は失敗に終わった。慶長六年(一六〇一)に入ると...

伊達政宗 68ページ
清原と二本宿を攻めとらせた。そのころ、九月十三日の関ヶ原の戦いが起きた。戦い終...

伊達政宗 93ページ
地・知行割その他財政一般を司った録木元信は、慶長・元和のころのものと思われる...

関ヶ原の戦い(1600年/慶長五年)に参戦した武将たち(括弧内は子孫が参戦)のそれぞれの関わり方を読み比べることができます。

【西軍】
石田三成
真田昌幸
立花宗茂
(長宗我部元親)

【東軍】
片桐且元
伊達政宗
(前田利家)

聖徳太子 略年譜

年	人物	出来事
592	聖徳太子	誕生
600	聖徳太子	推古天皇の摂政となる
604	聖徳太子	大津宮遷都
605	聖徳太子	大津宮遷都
606	聖徳太子	大津宮遷都
607	聖徳太子	大津宮遷都
608	聖徳太子	大津宮遷都
609	聖徳太子	大津宮遷都
610	聖徳太子	大津宮遷都
611	聖徳太子	大津宮遷都
612	聖徳太子	大津宮遷都
613	聖徳太子	大津宮遷都
614	聖徳太子	大津宮遷都
615	聖徳太子	大津宮遷都
616	聖徳太子	大津宮遷都
617	聖徳太子	大津宮遷都
618	聖徳太子	大津宮遷都
619	聖徳太子	大津宮遷都
620	聖徳太子	大津宮遷都
621	聖徳太子	大津宮遷都
622	聖徳太子	大津宮遷都
623	聖徳太子	大津宮遷都
624	聖徳太子	大津宮遷都
625	聖徳太子	大津宮遷都
626	聖徳太子	大津宮遷都
627	聖徳太子	大津宮遷都
628	聖徳太子	大津宮遷都
629	聖徳太子	大津宮遷都
630	聖徳太子	大津宮遷都
631	聖徳太子	大津宮遷都
632	聖徳太子	大津宮遷都
633	聖徳太子	大津宮遷都
634	聖徳太子	大津宮遷都
635	聖徳太子	大津宮遷都
636	聖徳太子	大津宮遷都
637	聖徳太子	大津宮遷都
638	聖徳太子	大津宮遷都
639	聖徳太子	大津宮遷都
640	聖徳太子	大津宮遷都
641	聖徳太子	大津宮遷都
642	聖徳太子	大津宮遷都
643	聖徳太子	大津宮遷都
644	聖徳太子	大津宮遷都
645	聖徳太子	大津宮遷都
646	聖徳太子	大津宮遷都
647	聖徳太子	大津宮遷都
648	聖徳太子	大津宮遷都
649	聖徳太子	大津宮遷都
650	聖徳太子	大津宮遷都
651	聖徳太子	大津宮遷都
652	聖徳太子	大津宮遷都
653	聖徳太子	大津宮遷都
654	聖徳太子	大津宮遷都
655	聖徳太子	大津宮遷都
656	聖徳太子	大津宮遷都
657	聖徳太子	大津宮遷都
658	聖徳太子	大津宮遷都
659	聖徳太子	大津宮遷都
660	聖徳太子	大津宮遷都
661	聖徳太子	大津宮遷都
662	聖徳太子	大津宮遷都
663	聖徳太子	大津宮遷都
664	聖徳太子	大津宮遷都
665	聖徳太子	大津宮遷都
666	聖徳太子	大津宮遷都
667	聖徳太子	大津宮遷都
668	聖徳太子	大津宮遷都
669	聖徳太子	大津宮遷都
670	聖徳太子	大津宮遷都
671	聖徳太子	大津宮遷都
672	聖徳太子	大津宮遷都
673	聖徳太子	大津宮遷都
674	聖徳太子	大津宮遷都
675	聖徳太子	大津宮遷都
676	聖徳太子	大津宮遷都
677	聖徳太子	大津宮遷都
678	聖徳太子	大津宮遷都
679	聖徳太子	大津宮遷都
680	聖徳太子	大津宮遷都
681	聖徳太子	大津宮遷都
682	聖徳太子	大津宮遷都
683	聖徳太子	大津宮遷都
684	聖徳太子	大津宮遷都
685	聖徳太子	大津宮遷都
686	聖徳太子	大津宮遷都
687	聖徳太子	大津宮遷都
688	聖徳太子	大津宮遷都
689	聖徳太子	大津宮遷都
690	聖徳太子	大津宮遷都
691	聖徳太子	大津宮遷都
692	聖徳太子	大津宮遷都
693	聖徳太子	大津宮遷都
694	聖徳太子	大津宮遷都
695	聖徳太子	大津宮遷都
696	聖徳太子	大津宮遷都
697	聖徳太子	大津宮遷都
698	聖徳太子	大津宮遷都
699	聖徳太子	大津宮遷都
700	聖徳太子	大津宮遷都